

個別化医療のための診断技術の開発：患者由来がんモデルと網羅的遺伝子・タンパク質解析に関する研究

1. 研究の対象

2010年4月1日から2032年3月31日までに栃木県立がんセンターにて診断・治療された方

2. 研究目的・方法

本研究は、個別化医療のための診断技術を開発することを目的とします。多くの抗がん剤が開発され治療法の選択が増えた今日では、患者さんごとに治療法を最適化する「個別化医療」が重要になっています。本研究では、栃木キャンサーバイオバンクおよび病院病理部に保存された臨床検体を用いて、個別化医療を実現するためのバイオマーカーを開発します。

研究実施期間：研究許可日～2032年3月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

本研究では、診療の過程で採取された腫瘍組織、血液、尿などを使用します。それらは栃木キャンサーバイオバンクに保存されているものです。使用にあたっては栃木キャンサーバイオバンクの共同研究審査委員会に申請し、承認を得てから使用します。また、腫瘍組織から病理標本として作製され病理診断の目的に使われたあと、保存されている試料も使用します。研究にあたっては、臨床情報として性別、年齢、病名、組織型、臨床検査値などに加え、それぞれの悪性腫瘍に特徴的に調べられる検査データ（バイオマーカー、融合遺伝子など）を使用します。患者さんの個人の特定につながる情報は使用しません。

4. 外部への試料・情報の提供

本研究では、国立がん研究センターなど共同研究を行う研究機関に試料や情報を提供します。その際には、適切に温度管理された方法を用いて郵送します。また、臨床情報については特定の関係者以外はアクセスできない状態で行います。

5. 研究組織

栃木県立がんセンター研究所		研究員	杉原豊（責任者）
		所長	平林かおる（研究事務局）
国立がん研究センター研究所	希少がん研究分野	分野長	近藤格（責任者）
		研究員	吉松有紀
		研究員	野口玲
	細胞情報学分野	分野長	間野博行
		ユニット長	高阪真路

研究協力機関

北里大学理学部附属疾患プロテオミクスセンター

センター長 小寺義男

かずさ DNA 研究所 技術開発チーム

研究員 川島祐介

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

住所：〒320-0834 栃木県宇都宮市陽南 4-9-13

電話：028-658-5151

担当者の所属・氏名：栃木県立がんセンター研究所 杉原 豊

研究代表者：

住所：〒320-0834 栃木県宇都宮市陽南 4-9-13

電話：028-658-5151

担当者の所属・氏名：栃木県立がんセンター研究所 杉原 豊